

目標達成計画

作成日: 令和 5年 2月 15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	37	利用者の希望の表出や自己決定の支援を徹底し、実現に向けた取り組みを行う。	収集した利用者の希望を実現出来る様に援助する。 利用者本人の自己決定を尊重する。	収集した利用者の希望の実現に向けた取り組みを家族と一緒に行う。 利用者の自己決定を促すような、接し方を職員研修会などを活用し習得する。	24ヶ月 24ヶ月
2	19	家族に対する情報提供などの不足だった事により、本人を共に支え合う認識が不十分だった。	家族への情報提供を行う事により、家族も参画した生活が送れる様に援助する。	家族との情報交換を密に行い、本人の意向、家族のすり合わせを行い、家族の積極的な参加を促す。 施設として家族への情報提供の窓口を明確化し、情報提供を行う。	24ヶ月 12ヶ月
3	12	職場環境の整備に職員の意見を反映されていない部分がある。	職員のモチベーションが上がり、利用者に良い影響を与えられる様な環境整備を行う。	職員との話し合いの機会を多くし、施設運営に反映させ、職員からの意向が出やすい環境を作る。 パーソンセンタードケア・利用者本位などの考え方を職員に浸透するため、職員研修会の充実に図る。	24ヶ月 24ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。